



高齢者インフルエンザ予防接種を実施します

問合せ 保健センター ☎ 7 2 0 - 5 0 0 0

インフルエンザの予防の基本は、流行の前に予防接種を受けることです。町では、高齢者を対象として、公費(一部自己負担)で予防接種を実施します。

接種期間 10月20日(水)～12月25日(土)
(接種期間中1回のみ接種できます。ただし、基礎疾患がある方は主治医の判断で2回となります。)

対象者 伊奈町に住民登録をしており、次の または に該当する方

満65歳以上の方

60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害により日常生活が極度に制限されている方(身体障害者手帳をお持ちの方)

自己負担額 1,000円

・ に該当する低所得者(生活保護受給者または町・県民税非課税世帯の方は無料)

町・県民税非課税世帯の方は、保健センターにご連絡ください。

持ち物 保険証および健康手帳

60歳以上65歳未満の心臓、腎臓、またはヒト免疫不全ウイルスによる日常生活が極度に制限されている方は、**身体障害者手帳**をお持ちください。

生活保護受給者の方は、**受給者証**をお持ちください。

健康手帳のない方は、保健センターで交付します。

接種方法 下記の医療機関に予約して接種してください。

実施医療機関	電話番号
伊奈中央病院	7 2 1 - 3 0 2 2
伊奈病院	7 2 1 - 3 6 9 2
のぞみ病院	7 2 3 - 0 8 5 5
金崎内科医院	7 2 8 - 8 5 5 0
内田クリニック	7 2 8 - 9 2 9 6
今成医院	7 2 3 - 8 2 8 0
世沢整形外科	7 2 3 - 9 1 9 1
木村クリニック	7 2 3 - 8 8 8 4
尾崎内科クリニック	7 2 0 - 1 7 0 1

かかりつけ医が埼玉県内他市町村の場合等で、その医師が協力医であれば希望により接種を受けることができます。保健センターへお問い合わせください。

インフルエンザ予防接種について

64歳以下の方については、インフルエンザ予防接種が開始されました。

接種費用について、低所得(生活保護受給者または町・県民税非課税世帯)の方は、保健センターに申請をしていただければ無料となります。

接種を希望される場合、インフルエンザ接種費用免除証明書および予診票が必要となりますので、接種される前に保健センターで手続きをお願いします。該当される方は、**保健センター☎7 2 0 - 5 0 0 0**にお問い合わせください。

健康一口メモ

歯周病と全身疾患について

近年、歯周病がさまざまな全身の病気と関係があることがわかってきました。

歯周病とは、歯と歯茎の間や、歯石についたプラーク(歯垢)中の歯周病菌が引き起こす病気で、歯茎が腫れて炎症が起こっている状態が歯肉炎、さらに歯肉炎が進行し、歯を支えている骨が溶けてしまつと歯周炎となります。

歯周炎は、初期の段階では無症状ですが、進行していくと歯がグラグラ動いたり、物をかむと痛むなどの症状がでてきます。

歯周病と全身の病気について現在では、心臓血管疾患、糖尿病、肺炎、低体重児出産、早産などが歯周病に関連する疾患といわれています。

心臓血管疾患
歯周病菌に対しての体の免疫反応により、心臓の血管を変性させてしまい、さらに歯周病菌内の物質が、直接血管内に血栓を作るように働き、血管をせびめてしまつと考えられています。

糖尿病
健康な人の体では、糖が多くなると、すい臓からインスリンという物質を放出して、体に糖を取り込むように働きます。しかし、体に歯周病の

ような炎症があると、インスリンの働きが弱まってしまい、血糖値に悪影響を及ぼします。逆に、歯周病の治療をし、口内の状態が良くなると、糖尿病が良くなる人がいるというところもあるのです。

肺炎
歯周病菌を含んだ唾液を誤嚥することで、肺炎を起こすことが多くなります。歯周病菌には肺炎の原因となる菌も多く、特に高齢者などで、体の生理的機能が衰えたり、免疫の機能が低下した状態では、肺炎にかかる率が高くなるので、注意が必要です。

低体重児出産、早産
このことに関して、歯周病と関係があることはわかっているのですが、そのメカニズムについては、まだはっきりとはしていません。歯周病にかかったことで出てくる、何らかの物質が、出産に何らかの悪影響を及ぼしていると考えられています。

ある調査では、成人の8割が歯周病にかかっているのに対して、歯周病患者の多い40歳代でも、約60%の人が自分が歯周病であると思っていないという調査もあります。自覚症状等がなくても、全身の健康と関係していることを考え、定期的な健診、清掃を受けられることをお勧めします。

(提供:北足立歯科医師会)



がん検診を実施します

申込み・問合せ 保健センター
☎ 720 - 5000

☆胃がん検診(集団)

申込み：保健センターで受付中（電話受付可）
10月6日(水)の検診は定員に達しましたので、申込受付は終了しました。

検診日	受付時間	定員
10月6日(水)	8:45~ 10:30	各日とも 100名
10月12日(火)		
10月14日(木)		
10月28日(木)		

会場 保健センター
対象 40歳以上の町民(昭和46年4月1日以前に生まれた方)
(勤務先等で受診機会のない方)
費用 500円 70歳以上の方(昭和16年4月1日以前に生まれた方)は無料
内容 バリウム造影検査(検査終了後に下剤をお渡しします)
待ち時間が長くなるのが予想されますので、あらかじめご了承ください。

注意 前日の21時から検査終了まで飲食しないでください。ただし、夜12時までコップ2杯の水または白湯、検査当日朝6時までならコップ半分の水または、白湯は、かまいません。
降圧剤などの薬をお飲みの方は、主治医に相談してください。当日朝に内服した場合は、会場受付で担当者に伝えてください。
検査後にバリウムの排泄を促すため下剤を飲んでいただきますが、その後も長く腹痛等が続く場合は、医療機関の受診をお勧めします。
胃腸の疾患で治療中の方、胃腸・腸(盲腸を含む)・胆のう等の手術ならびに帝王切開された方はご遠慮ください。
ボタン・金具・ベルト・貴金属・ガードル等は、レントゲン検査の支障となるため、必ずはずしてください。無地のTシャツであればそのまま検査することができます。(プリントや刺しゅうのある上着は避けてください。)

☆肺がん検診(集団)

申込み：保健センターで受付中（電話受付可）
10月18日(月)の検診は定員に達しましたので、申込受付は終了しました。

検診日	受付時間	定員
10月18日(月)	9:00~ 10:30	各日とも 80名
10月22日(金)		
10月25日(月)		

会場 保健センター
対象 40歳以上の町民(昭和46年4月1日以前に生まれた方)
(勤務先等で受診機会のない方)
費用 200円(喀痰検査は別に300円)
70歳以上の方(昭和16年4月1日以前に生まれた方)は無料
内容 X線撮影による検診・喀痰検査(喀痰検査については、必要と認めた方)

注意 喀痰検査のみの受診はできません。
ボタン・金具・ベルト・貴金属は、レントゲン検査の支障となるため、必ずはずしてください。無地のTシャツであればそのまま検査することができます。(プリントや刺しゅうのある上着は避けてください。)

☆子宮がん・乳がん検診(個別)

実施期間：10/1(金)~11/30(火)
申込み：保健センターで受付中（電話受付可）

【子宮がん検診】

保健センターへ申し込み後、受診券を発行しますので、右記の希望する医療機関で受診してください。

対象 20歳以上の女性(平成3年4月1日以前に生まれた方)
勤務先で受診機会のある方、21年度町の子宮がん検診を受けた方、22年度町の子宮がん集団検診を受けた方および治療中の方は除く。
内容 頸部検診(受診者全員)
頸体部検診(症状があり、医師が必要と認め、本人が同意した場合)
費用 頸部検診700円 頸体部検診1,000円
受診する医療機関で納入していただきます。

70歳以上の方(昭和16年4月1日以前に生まれた方)は無料
注意 妊娠中または生理中の方は受けられません。

【乳がん検診】

保健センターへ申し込み後、受診券を発行しますので、右下記の希望する医療機関で受診してください。

対象 40歳以上の女性(昭和46年4月1日以前に生まれた方)
勤務先で受診機会のある方、21年度町の乳がん検診を受けた方、22年度町の乳がん集団検診を受けた方および治療中の方は除く。
内容 視触診・X線撮影(マンモグラフィ)による検診
費用 700円 受診する医療機関で納入していただきます。

70歳以上の方(昭和16年4月1日以前に生まれた方)は無料
注意 妊娠中の方は受けられません。

実施医療機関		電話
伊奈町	伊奈病院	721-3692
橘川市	小林産婦人科クリニック	773-4135
北本市	吉田医院	048-591-2200
上尾市	愛仁クリニック	771-0332
	上尾中央総合病院	773-1111
	木下産婦人科クリニック	787-5533
	ナヲマレディースクリニック	771-3659
	ひらしま産婦人科	722-1103
	ムタイ医院	774-5050

診察日・時間については、病院により異なりますので予約時に確認してください。

実施医療機関	電話
伊奈病院	721-3692
内田クリニック	728-9296

診察日・時間については、病院により異なりますので予約時に確認してください。

特定の年齢の方に対し乳がん・子宮頸がん無料クーポン券を7月中旬に送付しました。その対象の方は、クーポン券の利用をお勧めします。